

きれい!

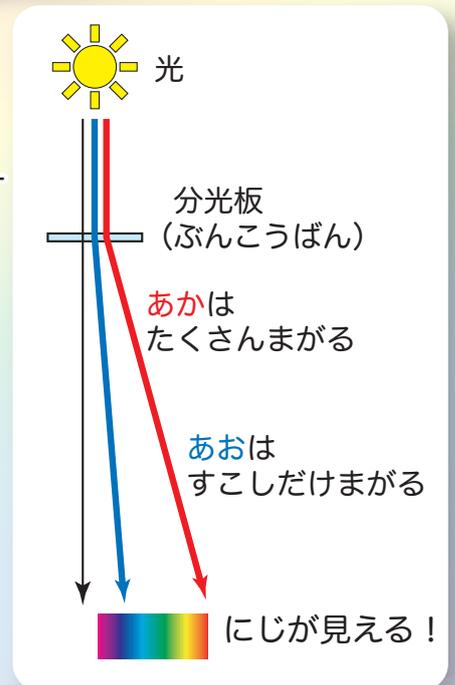
# かみ 紙コップににじを作ろう

分光板 (ぶんこうばん) ※ をつけた  
かみコップをのぞくと中ににじが見えるよ!

※分光板は正式には  
回折格子 (かいせつこうし) といいます

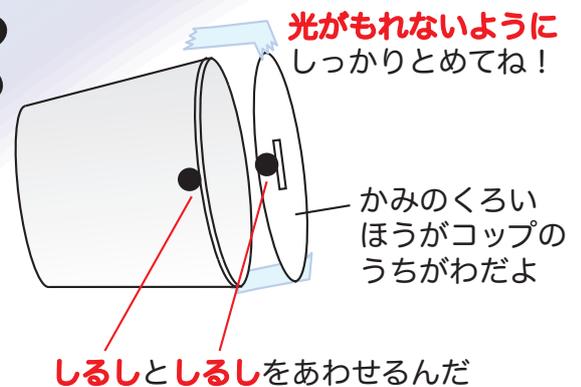
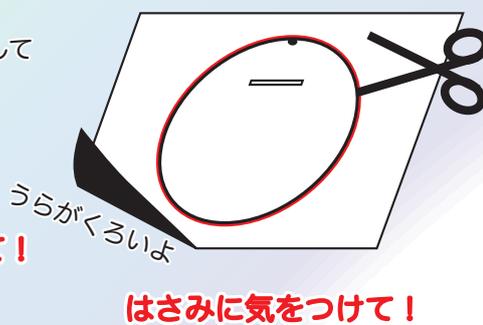
## どうしてだろう?

わたしたちのまわりの光の中にはいろいろな色の光がまざっています。光は分光板 (ぶんこうばん) をとおるときにまがりますが、まがる大きさは色によってちがいます。あかはたくさんまがる、あおはすこしかまがらない、というぐあいです。まざっていたいろいろな光はすこしずつちがうまがりかたでまがるので、にじのようにいろがわかれます。もともとの光にどんないろがまざっていたのかがわかります。

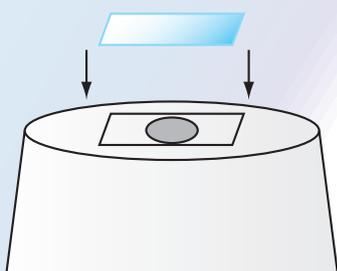


## 作ってみよう!

- ① かみコップのそこにあなをあけます
- ② うらがくろいかみをまるにそってきります
- ③ くろいかみとコップのしるしをあわせてテープでとめます



- ④ コップのそこのあなに「分光板 (ぶんこうばん)」をしるしにあわせてはりつけます



- ⑤ コップのそこのあなから光をのぞいてみよう!

きれいなにじが見えるかな?

お日さまを  
ちよくせつ見ないでね!

